

# 第62回岩手中部広域行政組合議会定例会会議録

## 目 次

令和4年2月15日（火曜日）

議事日程 .....	1
本日の会議に付した事件 .....	1
出欠席議員 .....	1
説明のため出席した者 .....	1
関係市町出席者 .....	1
議会事務局職員出席者 .....	2
開会・開議 .....	2
会議録署名議員の指名 .....	2
会期の決定 .....	2
現金出納検査等の報告 .....	2
管理者の施政方針 .....	2
報告第1号 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少 させること及び岩手県市町村総合事務組合同規約の一部変更の協 議に関する専決処分について .....	3
議案第1号 令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計予算 .....	3
議案第2号 令和3年度岩手中部広域行政組合一般会計補正予算（第1号） .....	7
閉 会 .....	8

## 第62回岩手中部広域行政組合議会定例会会議録

議事日程第1号

令和4年2月15日（火）午後3時00分開議

- 第1 会議録署名議員の指名  
第2 会期の決定  
第3 現金出納検査等の報告  
第4 管理者の施政方針  
第5 報告第1号 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少させること及び岩手県市町村総合事務組合同規約の一部変更の協議に関する専決処分について  
第6 議案第1号 令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計予算  
第7 議案第2号 令和3年度岩手中部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）
- 

本日の会議に付した事件  
議事日程のとおり

---

出席議員（11名）

1番	伊藤盛幸君	2番	佐藤明君
3番	伊藤源康君	4番	高橋洋君
5番	三宅靖君	6番	新田勝見君
7番	照井文雄君	8番	瀧本孝一君
9番	高橋宏君	10番	早川久衛君
11番	昆野将之君		

---

欠席議員（なし）

---

説明のため出席した者

管理者	北上市長	高橋敏彦君
副管理者	花巻市長	上田東一君
副管理者	遠野市長	多田一彦君
副管理者	西和賀町長	内記和彦君
副管理者	北上市副市長	及川義明君
参事兼事務局長		澤藤樹史君
主幹兼事務局次長		山口周行君
主幹兼事務局次長		昆精寿君
会計管理者		菅野和之君
監査委員		清水正士君
監査委員事務局長		佐藤康浩君

関係市町出席者

花巻市市民生活部長	伊藤理恵君
北上市生活環境部長	高橋景子君
遠野市環境整備部長	奥寺国博君
西和賀町町民課長	小松重貴君

議会事務局職員出席者

事務局 長	澤藤樹史君
事務局 次長	山口周行君
事務局 次長	昆精寿君
主査	松田聖実君
主査	佐々木将成君
主査	高橋涼輔君
主事	中杉早希君

---

午後3時08分 開会・開議

○議長（昆野将之君） ただいまの出席議員数は11名であります。定足数に達しておりますので、これより第62回岩手中部広域行政組合議会定例会を開会いたします。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配布しております議事日程第2号によって進めます。

---

○議長（昆野将之君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により、5番三宅靖議員、6番新田勝見議員を指名します。

---

○議長（昆野将之君） 日程第2、会期期間の決定を議題といたします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

○議長（昆野将之君） 日程第3、現金出納検査等の報告を行います。

報告書の朗読を省略し、これより質疑に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって質疑を終結いたします。

---

○議長（昆野将之君） 日程第4、管理者の施政方針について、管理者から発言を求められておりますので、これを許します。管理者。

○管理者（高橋敏彦君） 第62回岩手中部広域行政組合議会定例会の開会に当たり、令和3年度の業務状況及び令和4年度に向けた所信の一端を申し上げ、議員各位並びに関係市町の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

初めに、令和3年度のこれまでの業務状況について申し上げます。岩手中部クリーンセンター及び遠野中継センターは、環境基準を遵守し、安全、安心を第一に心がけ、これまで事

故もなく安定した運営を行ってまいりました。今後も地域との信頼関係を保ち、引き続き運営を行ってまいります。ごみの搬入量は、4月から12月までのトータルで、前年度比1.7%増加しております。これは、事業系ごみの量が前年度に比べ増加したことによるものであります。地域振興施設クリーンドームの利用者ですが、1月末現在では6,528人と昨年度同時期と比べますと1,624人増加し、地域の皆様をはじめ多くの方々に御利用いただいております。

次に、令和4年度の特徴的な取組として不燃施設整備事業について申し上げます。今年度は、地質調査、PFI等導入可能性調査、環境影響調査を行い、整備事業に着手いたしました。令和4年度は、不燃施設整備事業に係るアドバイザー業務委託により、専門コンサルタント業者のサポートを受け、建築規模や設備内容、管理運営方法などの検討を行い、施設の建設、運営条件を示す要求水準書を作成するとともに、施設建設、運營業者の選定作業などの準備を進め、令和5年度内の建設工事着工に向け、事業に取り組んでまいります。

以上、業務の報告と所信の一端を述べさせていただきました。議員各位並びに関係市町の皆様には、御指導、御協力に感謝いたしますとともに、今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます、施政方針とさせていただきます。

---

○議長（昆野将之君） 日程第5、報告第1号岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少させること及び岩手県市町村総合事務組合同規約の一部変更の協議に関する専決処分についてを議題といたします。

報告書の朗読を省略し、直ちに報告書の説明を求めます。事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） ただいま上程になりました報告第1号岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少させること及び岩手県市町村総合事務組合同規約の一部変更の協議に関する専決処分について御説明申し上げます。

令和4年3月31日をもって陸前高田市及び大船渡市営林組合が解散することに伴い、岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少させること及びこのことに伴う同組合同規約の一部を変更することの協議について、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、令和3年10月25日、専決処分したので、同条第2項の規定により報告するものであります。

○議長（昆野将之君） これより質疑に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって質疑を終結いたします。

---

○議長（昆野将之君） 日程第6、議案第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計予算を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） ただいま上程になりました議案第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計予算について、提案の理由を申し上げます。

歳入歳出予算の総額は5億6,962万9,000円とするものであります。

以下、第1表歳入歳出予算を御説明申し上げます。

予算書2ページ、3ページを御覧ください。歳入につきましては、1款負担金に2億8,660万1,000円、2款使用料及び手数料に2億7,957万8,000円、3款国庫支出金に330万7,000円、4款財産収入に14万円、5款繰越金に整理科目として1,000円、6款諸収入に2,000円をそれ

ぞれ計上しております。

歳出につきましては、1 款議会費に124万1,000円、2 款総務費に6,571万2,000円、3 款衛生費に3 億6,830万9,000円、4 款公債費に1 億2,436万7,000円、5 款予備費に1,000万円をそれぞれ計上しております。

次に、歳入歳出予算の詳細について、予算に関する説明書に基づき説明申し上げます。また、併せて別添資料の令和4年度岩手中部広域行政組合当初予算見積総括表を参考に御覧ください。

初めに、歳出から説明いたします。予算書は14ページからになります。1 款議会費は、前年度と同額となっております。

2 款総務費ですが、1 項総務管理費は特別職の職員、構成市からの派遣職員及び会計年度任用職員の人件費のほか、事務局の運営費や組合が直接管理する財産の管理費用として5,946万5,000円、2 項監査委員費は監査委員事務局の運営に係る経費として14万7,000円、3 項地域振興費はクリーンドームの指定管理料として610万円を計上しております。前年度に比べ111万円の減額となっておりますが、この主な理由は派遣職員人件費負担金や会計年度任用職員給与等を減額計上していることなどによるものであり、パンフレット印刷製本費及び公用車車検費用の増額を除いても、なお減額となるものであります。

3 款衛生費ですが、組合プロパー職員の人件費、クリーンセンターや遠野中継センターの管理運営経費のほか、不燃施設整備事業費を計上しております。前年度に比べ552万9,000円の増となっておりますが、その主な理由はクリーンセンターの焼却施設運転管理業務委託料とセメント資源化業務委託料及び中継施設の燃料費を増額計上していることなどによるものであり、中継施設の維持管理業務委託料などの減額を除いても、なお増額となるものであります。

なお、不燃施設整備事業については、令和3年度予算に地質調査業務委託料、PFI等導入可能性調査業務委託料、環境影響調査業務委託料として2,200万円を計上していましたが、令和4年度は不燃施設整備事業に係るアドバイザー業務委託料などの経費として1,768万8,000円を計上しております。

4 款公債費ですが、償還元金が前年度より50万8,000円多い1 億2,030万5,000円、償還利子が前年度よりも53万8,000円少ない406万2,000円となっております。

5 款予備費は、前年度と同額を計上しております。

次に、歳入について御説明申し上げます。予算書は10ページからになります。1 款1 項負担金のうち1 目総務費負担金は8,233万4,000円で、前年度に比べ114万6,000円の減額となっておりますが、これは派遣職員人件費負担金等が減額となることなどが主な原因であります。

2 目建設費負担金は1,496万5,000円で、不燃ごみ処理施設建設のための事業を実施するため計上したものであり、3 款国庫支出金を除いた財源額を計上しております。

3 目公債費負担金は9,544万9,000円で、前年度に比べ819万2,000円の増額となっておりますが、これは焼却施設の運営費が増額となることに伴い、財源のごみ処理手数料に運営費に多く充当することから、公債費へのごみ処理手数料の財源充当が減少するため、結果、公債費負担金が増額となるものであります。

4 目運営費負担金は9,385万3,000円で、前年度に比べ138万1,000円の減額となっております。これは、中継施設の運営費が減額となることが主な理由でございます。

予算書12ページ、13ページを御覧ください。2款使用料及び手数料は、主に事業系のごみ手数料ですが、予算は2億7,957万8,000円で、前年度に比べ231万4,000円の増額となっております。これは、事業系のごみ搬入量が若干増加の傾向があるため、ごみ処理手数料を増額しております。

3款国庫支出金は330万7,000円で、不燃施設整備事業の財源として、環境省からの循環型社会形成推進交付金を見込んでいるものであります。

4款財産収入の14万円は、クリーンドームの自動販売機の貸付収入を計上したものであります。

次に、第2表継続費であります。予算書4ページを御覧ください。3款衛生費、1項環境衛生費ですが、不燃施設整備事業に係るアドバイザー業務委託は令和4年度から令和5年度にかけて実施することから、委託料の総額を3,407万8,000円とし、令和4年度に1,650万円、令和5年度に1,757万8,000円をそれぞれ設定するものであります。

以上、よろしく御審議の上、原案のとおり議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（昆野将之君） これより質疑に入ります。最初に、第1表歳入歳出予算の歳入から款を追って進めます。なお、質問の際はページ番号を述べていただいてから御質問をお願いいたします。歳入、1款負担金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 2款使用料及び手数料。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 3款国庫支出金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 4款財産収入。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 5款繰越金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 6款諸収入。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 以上で歳入を終わり、歳出に入ります。1款議会費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 2款総務費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 3款衛生費。5番三宅靖議員。

○5番（三宅 靖君） では、19ページの3款1項1目清掃費の中の不燃施設整備事業の中の委託料、不燃施設整備事業に係るアドバイザー業務委託料について1点聞きます。2か年にわたるアドバイザー契約ということですが、この中身を少し詳しく教えてください。例えばどういうところにアドバイザー契約して、アドバイザーというのは、例えば年に何回か打合せするのか、あるいは書類だけ送ってアドバイスを受けるだけなのかとか、その中身を。

あと、2か年の、今年度はこういうことをやって、来年度はこういうことをやる、その委託する中身も分かれば教えてください。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） ただいまの質問にお答えいたします。

今回のアドバイザー契約になりますけれども、先ほど管理者からの施政方針の中でもございましたが、施設の概要あるいは処理能力、方法、それから運営の方法、これらある程度定めまして、それに対して適合する業者に提案をしていただくというような方法になるかと思っております。その中で、先ほど管理者からもありましたけれども、要求水準書、仕様書みたいな形のものでございますけれども、要求水準書の作成、こちらのほうを主にアドバイスしていただ

くという形になります。その後固まりましたら、その要求水準書に対してどういう形で発注するかということも含めて選定していくというところの作業を進めていく。それも含めて、コンサル業者になりますけれども、アドバイスあるいはそういう作成の依頼というか、委託をして進めていくという形になります。

詳細のスケジュールは、その進み具合にもよるのですが、先ほどありましたとおり次年度には発注のほうを進めたいと思っていましたので、ある程度選定方式までは、少なくとも令和4年度までには終わらせておかなければいけないというふうに考えています。

○議長（昆野将之君） 5番三宅靖議員。

○5番（三宅 靖君） 分かりました。そうすると、コンサル会社に要求水準書の作成に関してアドバイスみたいな意見を求めて、それに基づいて業者を選定していくということで、業者の選定は来年度になるのかな。業者選定の際、業者選定も今年度中にやってしまうのですか。このアドバイザリー、2か年にわたるというのは、来年度は具体的に、来年度の予算で聞けばいいのかもしれませんが、今年度と来年度のアドバイザリー契約の部分をちょっとお尋ねします。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） 令和5年度に業者を決められるように準備しているという形になるかというふうに思います。令和5年度に関しましては、それらの契約書であるとか、どういう形で契約を結ぶかということも含めて、業務委託のほうでアドバイスいただきながら進めるという形になります。専門的な部分、知識が必要な部分もございますので、そこら辺もいただきながら進めていきたいというふうに考えてございます。

○議長（昆野将之君） 5番三宅靖議員。

○5番（三宅 靖君） 分かりました。そうすると、このアドバイザリー契約するコンサル会社は、既にある程度選定済みなのか、それともコンサル会社そのものもこれから探すというか、公募するものなのか。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） アドバイザリー契約を結ぶ前に、どういうふうに業者選定するかということも今後の検討のところでもありますけれども、考えられるのはプロポーザルで公募いたしまして、業者のほうの選定、決めていくという形になるかと思っておりますけれども、公募といいましても、ただ、今までそういう実績がある業者に限る、あるいは指名する、指名して公募するという事も考えられますので、あくまでもそういう専門知識のある業者をお願いしたいというふうに考えております。

○議長（昆野将之君） 4款公債費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 5款予備費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 以上で歳出を終わります。

次に、第2表の継続費に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 以上で継続費を終わります。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって討論を終結いたします。

これより議案第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計予算を採決いたします。

本件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

○議長（昆野将之君） 日程第7、議案第2号令和3年度岩手中部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。事務局長。

○参事兼事務局長（澤藤樹史君） ただいま上程になりました議案第2号令和3年度岩手中部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）について提案の理由を申し上げます。

今回の補正は、事業費の確定、精査に伴う増額、減額に対応するため、所要の事務事業について補正しようとするものであります。

歳入歳出予算の補正の額は、歳入歳出それぞれ1,998万4,000円を減額し、予算の総額を5億4,525万6,000円にしようとするものであります。

最初に、歳出から御説明いたします。予算書は8ページからになります。1款議会費は62万7,000円の減額となっておりますが、これはコロナ感染症対策に伴い、行政視察を実施しないこととしたことによるものであります。

2款総務費は、1項総務管理費と2項監査委員費、合わせて339万5,000円の減額となっておりますが、これも行政視察の中止のほか、1項2目財産管理費に計上したクリーンセンター東側の組合管理地の刈り払い業務委託の支出額確定により、予算残額を減額したことによるものであります。

予算書10ページ、11ページを御覧ください。3款衛生費は1,596万2,000円の減額となっておりますが、これは主に遠野中継センターに関して、施設の設備点検整備業務委託の入札残及び維持管理業務の内容見直しによる減額のほか、不燃ごみ処理施設建設のための調査業務委託の入札残額を減額したことによるものであります。

次に、歳入について御説明いたします。予算書は4ページからになります。1款1項負担金ですが、まず1目総務費負担金は3,915万3,000円の減額となっております。これは、前年度繰越金を一部充当したほか、歳出の議会費と総務費の減額があったことにより、総務費負担金全体が減額となったものであります。

2目建設費負担金は647万8,000円の減額となっております。これは、不燃施設整備事業の減額によるものであります。

3目公債費負担金は17万8,000円の増額となっております。これは、ごみ処理手数料は先に施設運営事業費に充当し、次に公債費に充当することとしておりますが、今回の補正を行う中で充当調整の結果、公債費への充当額が減額となったため、公債費負担金が増額となったものであります。

4目運営費負担金は987万9,000円の減額となっております。これは、主に遠野中継センターの施設運営事業の減額が理由であります。

予算書6ページ、7ページを御覧ください。4款財産収入については、クリーンドームの自動販売機の貸付収入を計上したものであります。

5款繰越金については、令和2年度一般会計決算において歳入歳出差引残高が発生したことから、3,527万2,000円を追加して3,527万3,000円とするものであります。

以上、よろしく御審議の上、原案のとおり議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議 長（昆野将之君） これより質疑に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議 長（昆野将之君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議 長（昆野将之君） これをもって討論を終結いたします。

これより議案第2号令和3年度岩手中部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議 長（昆野将之君） 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

○議 長（昆野将之君） 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって第62回岩手中部広域行政組合議会定例会を閉会いたします。

午後3時35分 閉 会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

岩手中部広域行政組合議会議長 昆 野 将 之

岩手中部広域行政組合議会議員 三 宅 靖

岩手中部広域行政組合議会議員 新 田 勝 見